

入場無料
要申込・先着 800人
10/7(水)～受付

自治体連携プロジェクト

やなぎ さわ よし やす

柳沢吉保サミット 開催

一緒に考えてみませんか？

「いかにして悪名は作られたか」

(福留 真紀さん著書より)

江戸時代、郡山藩主として名を残した柳沢家ゆかりの大和郡山の地に、柳沢吉保公、柳沢家にゆかりのある自治体が集い、歴史や功績などを新たな視点から掘り起こすとともに、歴史の縁を活かして、未来のまちづくりに向けた、新たな「つながり」を得るためのサミットを開催します。

日時

11月22日(日) 13:30開演(13:00開場)

会場

やまと郡山城ホール 大ホール

【プログラム】

◆講演『柳沢吉保 —その虚像と実像—』

講師：福留 真紀さん(長崎大学准教授)

◆パネルディスカッション

コーディネーター：疋田 文明さん(元気塾主宰・経営ジャーナリスト)

パネリスト：柳澤 保徳さん(柳澤家 11 代当主・帝塚山学園 学園長)

白倉 政司 北杜市長・川合 善明 川越市長・成澤 廣修 文京区長・

樋口 雄一 甲府市長・福留 真紀さん(長崎大学准教授)・上田 清 大和郡山市長

※プログラムの内容は、変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

柳沢家ゆかりの地
(参加予定の自治体)

山梨県北杜市
— 柳沢家発祥の地 —

埼玉県川越市
— 吉保が初めて藩主となった地 —

東京都文京区
— 吉保が造り上げた六義園がある地 —

山梨県甲府市
— 吉保・吉里が藩主となった地 —

大和郡山市
— 吉里以来の柳沢家ゆかりの地 —

申込

10月7日(水) から。住所・名前・電話番号・参加人数(3人まで)を、電話・FAXで下記へ。市ホームページからも申し込み可。定員(800人)になり次第締め切り。後日、参加券を郵送します。

申込先・問合せ=企画政策課(内線 241・☎ 53-1049)

◆柳沢吉保(1658～1714)

吉保は、将軍徳川綱吉の絶大な信頼を得て、側用人から川越藩主(7万石)、老中格、大老格、甲府藩主(15万石)にまで上り詰める。綱吉の死去とともに隠退。家督を子・吉里に譲り、自身は現在の文京区にある六義園に晩年まで住む。

当時としては異例の出世であったため、恨みや妬みの対象となり、良くないうわさや悪い評判がたてられた。しかし、近年は、その足跡や功績が見直され、その悪名高いイメージが見直され、新たな吉保像を明らかにする研究も出てきている。



柳澤吉保画像(柳沢文庫蔵・市指定文化財)